勉強革命

「音読」と「なぜ」と「納得」が勉強力とビジネス力をアップさせる



上田渉
(株)オトバンク
代表取締役

マガジンハウス

需要全本请访问 www.ertongbook.com

勉強革命！

「音読」と「なぜ」と「納得」が
勉強力とビジネス力をアップさせる

常州大学图书馆
藏书章

マガジンハウス

上田 渉（うえだ・わたる）

（株）オトバンク代表取締役社長。1980年生。東京大学経済学部経営学科中退。在学中から複数のNPO（かものはしプロジェクト他）の立ち上げ、IT企業の経営を経て、2004年にオトバンクを創業。私立名門中学に入学したものの挫折し、落ちこぼれる。高三の全国模試の偏差値は30で、教師からも見放されたが、音読を中心にした勉強法を使って二浪の末に東大合格。緑内障で失明していた祖父の影響で、目の不自由な人のためにもなる仕事をやりたいと強く思うようになる。自身が受験時代の勉強法として活用した音声学習もヒントに、あらゆるジャンルを取り扱うオーディオブック事業会社としてオトバンクを創業。現在、日本最大のオーディオブック会社として「聞き入る文化」の普及に努めている。著書に『脳が良くなる耳勉強法』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）がある。http://www.otobank.co.jp

勉強革命!

「音読」と「なぜ」と「納得」が勉強力とビジネス力をアップさせる

2010年6月10日　第1刷発行

著者　上田渉
発行者　石﨑孟
発行所　株式会社マガジンハウス
〒104-8003　東京都中央区銀座3-13-10
受注センター　☎049-275-1811
書籍編集部　☎03-3545-7030
印刷・製本　中央精版印刷株式会社

©2010 Wataru Ueda, Printed in Japan
ISBN978-4-8387-2114-6 C0036

乱丁本、落丁本は小社出版営業部宛にお送りください。
送料小社負担にてお取り替えいたします。
定価はカバーと帯に表示してあります。

マガジンハウスのホームページ http://magazineworld.jp/

推薦の言葉

数多くある本の中から、本書を手に取っていただき、ありがとうございます。

著者の上田渉くんは、東大に入学して、在学中にベンチャー企業を起こしました。『日経ビジネス』や『ダイヤモンド』『プレジデント』をはじめ数多くのビジネス誌に取り上げられたり、さらには、内閣総理大臣向けの発表で、若者の起業の例として取り上げられたりもしています。

これを聞いたら、「いかにもエリート」、「『ドラえもん』で言うと出木杉君？」と思われるかもしれません。しかし、実態は１８０度逆です。

じつは、彼は昔〝野比のび太〟でした。

いわゆる〝落ちこぼれ〟です。

毎年、先生に呼び出しをくらい、親には泣かれ、時には土下座もしながら進級していました。夢も希望も特になく、「勉強したら負け」だと思っているニート。

それが彼でした。

勉強を全くやらず、暇つぶしのために、ただひたすら遊ぶ。空しさがつねにつきまとい、それを忘れたいから、さらに遊び続ける。そういう中学・高校生活を送り続けた結果、**高校三年生の頃には偏差値30で、まともに受験勉強することすら難しい状態になっていました。**

そんな人生のどん底にいた彼が、二浪の末に東大に合格し、今では日本最大のオーディオブック企業である株式会社オトバンクを経営しています。

その過程にはいったい何があったのでしょうか？

皆さん、彼のたくましい「成長物語」から、自分がステップアップするためのヒントをぜひ掴み取ってください！

公認会計士　山田真哉

需要全本请访问 www.ertongbook.com

はじめに

本書は、落ちこぼれだった私が、生きる目的を見つけ、勉強する力を取り戻し、未来を切り開いていくことができるようになったコツを、少しでも多くの人たちとシェアしたいと思って書いたものです。

『勉強革命！』というタイトルのとおり、勉強について書いた本なのですが、私自身は、いわゆる「お勉強」は苦手ですし、嫌いです。

・親や先生から「勉強しろ」と言われて仕方なくする勉強。
・試験を効率的に突破するためだけの一夜漬けの勉強。
・〈お金＝幸せ〉だと思って、すぐに年収を数倍にするための勉強法。

こうした勉強法を知りたい人は、本書は読まないほうがいいでしょう。本書は、決して勉強の近道を教える本ではないからです。

また、勉強する目的が明確にあり、がんがん勉強できて成果が上がっている人も、本書を読む必要はありません。今すぐ読むのをやめてください。

私がこの本を読んでほしい人は、次のような人です。

・何となく勉強してきたけれど、未来の展望が見えず、じつは不安な人。
・勉強する意味がわからず、立ち止まったままの人。
・勉強したいと思っているが、どうやって勉強したらいいかわからない人。
・今までいろいろな勉強法を試してきたけれど、今ひとつしっくりこなかった人。
・自分にはもっといい勉強法があるのでは？　と思っている人。
・勉強する目的は明確にあるものの、勉強してもなかなか成果が上がらない人。
・勉強は苦手だけれど、新しい人生を切り開きたいと思っている人。
・偏差値や学力は高いのに、社会に出たら評価されなくなってしまった人。

かつての私は、このほとんどすべてに当てはまっていました。
ですから、あなたが、こうしたものに一つでも当てはまるならば、本書から得られるものが必ず何かあると保証できます。

この本は、「ちょっとしたキッカケがあれば、私の人生もずいぶん違ったのではないか」という思いから書いたものです。したがって、けっこう書きにくいことも、「読

者の皆さんの参考になるなら」と恥を忍んで正直に書きました。

これを、中学生の頃の私が読んでいたら、もっと早く今の自分になれたかもしれません。しかし、私は、この遠回りを無駄とは思いません。遠回りしてきたからこそ、今までの成長があったのですから。

あなたも、この本を読めば、今まで学校や塾で習ってきたこととは違った、本当の意味での勉強に出会うでしょう。そして、「なぜ、私は勉強しなければならないのか？」「どうしたら自分に合った勉強法を見つけることができるのか？」という問いについて真剣に考え始めた瞬間から、あなた自身の「勉強革命」が始まるのです。

本書を通じて、そのキッカケをつかんでいただけることを心から願っています。

２０１０年６月

上田　渉

勉強革命！　目次

推薦の言葉 …… 001
はじめに …… 003

第1章　落ちこぼれ中高時代の勉強革命

勉強革命前夜 …… 014
私は目先のニンジンに踊らされて勉強していた …… 014
私は「勉強しなければならない理由」を見出せず挫折した …… 018
勉強したら負け …… 020

勉強革命 1 …… 026
「なぜ」と「納得」を徹底する
「なぜ勉強しなければいけないのか？」を再発見する …… 026
自分が納得したことだけをやる …… 028

勉強する目的を明確にする 030
オリジナルの勉強法を編み出す 034

第2章　偏差値30からの勉強革命

勉強革命 2 勉強の基本は国語力を鍛えること 042
国語力はすべての根本 042
国語力を上げるには音読！ 047
名優だと思って登場人物になりきる 050
フレームワークを国語で学ぶ 051

勉強革命 3 英語力を身につける 059
英語はまず発音から 059
正確な発音をマスターする 062
単語量を増やす 064
ネイティブの感覚を目指す 068

勉強革命4 社会・数学・古文・漢文の攻略法 074
解答のパターンを覚える 074
公式を導けるようにする 076
数式を音読する 079
音読で古文の感覚を身につける 081
一つひとつの積み重ねが総合力を上げる 086

第3章 学生・社会人の勉強革命

勉強革命5 どんな勉強も耳から学べ 094
試験もゼミも「耳」で勉強する 094
段階的に速読を身につける 097
速音読を身につけるには 100
下知識によって読書スピードを速読以上に上げる 102
セミナーや講演は目を閉じて聴覚に集中する 105
英語はしゃべって、書いて、見て覚える 107
資格試験も聴覚で暗記する 108

需要全本请访问 www.ertongbook.com

勉強革命6 ひと工夫すれば勉強効率はもっと上がる …… 114
疑問に感じたら自分自身に「なぜ？」と問いかける …… 114
名著は何度も音読し、聴き込んで、頭に沁み込ませる …… 117
音楽で勉強モードに切り替える …… 118

第4章 自ら行動を起こす勉強革命

勉強革命7 本当の意味での勉強をする …… 124
志の成就から逆算して勉強する …… 124
スピーチ力とディベート力を鍛える …… 127
外の世界を知ってビジョンを明確化する …… 130

勉強革命8 学ぶべきものを自ら見つける …… 135
外の世界を見やすい環境を作る …… 135
座学と実学とをリンクさせ、より高度な勉強をする …… 137

志を実現する手段としてのビジネスモデルを考える …… 141
壊せない壁にぶつかったら新たな道を探す …… 145

第5章　ビジネスのための勉強革命

勉強革命 9 **新しいビジネスを起こす** …… 154
ベンチャービジネスに挑戦してビジネスを学ぶ …… 154
なぜ、大学で学ぶべきなのか …… 162
世のため人のためにできることを考える …… 165
「業界の常識」を疑う …… 169
仮説をもとに現状をリサーチする …… 172
家族からの理解がいちばんの前提 …… 174
勉強革命 10 **ビジネスを軌道に乗せる** …… 179
情熱を持って起業する …… 179
トラブルにも慌てず柔軟に対処する …… 181
小さな縁の中でベストを尽くす …… 182

理念にこだわる 187

勉強革命11 **社会貢献を考える** 197
ビジネスを通じて社会問題を解決する 197
ビジネスを社会に根づかせる 199
ロマン・ソロバンで考える 203

勉強革命12 **勉強を無意識化する** 207
すき間時間を有効活用する 207
「なぜ」と仮説思考を習慣化する 212
インターネットと本を使いこなす 215
「ひとりディベート」で議論をイメージする 218
自分と違う考えの人を特に大切にする 219
議論が停滞したら水平思考で切り開く 222

おわりに 227

付録 勉強革命を起こしたいあなたにオススメの本 231

装丁・本文デザイン　轡田昭彦／坪井朋子
カバー写真　天日恵美子

第1章 落ちこぼれ中高時代の勉強革命

勉強革命前夜

私は目先のニンジンに踊らされて勉強していた

私は中学受験をし、国内でも有数の中高一貫の進学校に入学しました。

小学校時代の私は落ち着きがなく、授業中でも黙っていられないような子どもでした。そんな私をそれだけの進学校に入れてしまうのですから、本当に素晴らしい塾と先生に恵まれていたのだと思います。

しかし、今から考えると、小学生の頃の私の勉強は、勉強であって勉強ではなかった。本当にひどいものだったのだ。そう思えてならないのです。

私は、小学校四年生のときに中学受験することを決め、そのために一家で引越しをすることにしました。

というのは、私が通っていた小学校では、四年生のときに一度だけクラス替えがあって、仲が良かった友達と皆離れてしまった上、担任の先生が私の肌に合わず、学校

需要全本请访问 www.ertongbook.com